

2024年6月16日 「信仰痛」?

まもなく梅雨になります。どんよりした曇り空か雨の日々は、何となく気分はすぐれないものです。そのような日々も、主イエスをお送り下さった神の御名を讃えるものであれば幸いです。つぶやきたくなる時、ご聖霊によって私たちを助けて下さる神を讃えましょう。ところで、私は説教中に血圧の急な低下(多分)で意識が混沌としたおり、教会のみなさんの大きな助けと親切を頂きました。

気圧の変化で体調を崩した訳ではありませんが、ある方々は急な気圧の低下や上昇を感じると、体を緊張させる神経(交感神経)とリラックスさせる神経(副交感神経)による自律神経のバランスが乱れることがあります。自分で「緊張しなさい!」と考えないのに、体を緊張させる神経が活発になって頭や古傷が痛くなる方々がおられます。辛いに違いありません。

今は、気象の変化による気象病のうち、痛みや気分の落ち込みや不快感、気分の障害などを「天気痛」と呼ぶようです。「天気痛」の症状や出るタイミングは人それぞれで、頭や首、肩などが痛くなる、気持ちが落ち込む、めまいなど…体や心が不調になります。

ところで「信仰痛」という言葉はありませんが、信仰と不信仰のバランスを崩して、祈れない、聖書を読む気分が出ない、礼拝出席に気が重い、会員との交わりを避けたい…と悩むときがあるのではないのでしょうか。そのような時に、牧師や信仰の友から「悩むときは祈るときです」「悩むときこそ純粋に信仰に立って下さいね」と語られると、「純粋にとか、正しく」といった言葉それ自体は良いものの、折々に語るように何かしら悩んでいる人が問い詰められているようにも思います。

私たちキリスト者は、兄弟たちが受けている試みや痛み、孤独や不安におかまいなく「信仰的でありましょう。祈れば問題は解決します」と簡単に言わないでいましょう。兄弟関係では「信仰の勝利、信仰の成長、信仰の祝福」を要求するのではなく、救い主が私たちを導いて下さること、私たちのかたわらにいて下さることをご一緒に語り合ひましょう。

● どうか、私たちの主イエス・キリストと、私たちの父なる神、すなわち、私たちを愛し、恵みによって永遠の慰めとすばらしい望みとを与えてくださった方ご自身が、あらゆる良いわざとことばとに進むよう、あなたがたの心を慰め、強めてくださいますように。 IIテサロニケ 2:16~17

● 今日の成人クラスと礼拝が、会堂と家庭がオンラインで結ばれていることを感謝いたします。健康のすぐれない兄弟、痛みの中にある兄弟に主の良きお支えがありますように。

● 今日の礼拝メッセージは、藤本兄が担当されますからお働きに感謝いたします。

● 今日の午後は2:00pmから、晋一兄、義岩兄による班別集会があります。昼食は姉妹たちが用意して下さいますから感謝。

● 先聖日の午後は、復活園【浅田師】の合同奉仕日でしたが雨天により中止でした。サウスサイド教会は来聖日(6/23)の午後、担当区域の草刈に行きます。自由参加。現地2:00pm集合。雨天の場合は6/30(日)。

● 二週の礼拝にマタイご家族が出席できましたから感謝。先木曜(6/13)、東京経由長岡へ。今週金曜日(6/21)成田からタルサへ。

● 先礼拝と木曜集会に松岡様(緑区)が出席されましたから歓迎。続けて小羊子姉と中谷姉が出席しておられます。良き祝福とお交わりを。

● 7/7(日)の礼拝で聖餐式があります。7月度事務集会も行われます。この日、午後は青年会(契悟兄)、ハンナ会(美代子姉)、主人会(西村兄) 別による定例会があります。主人会と青年会は、1F 物置(2カ所)、3F ベランダの整理と不要品の廃棄を予定。

● 先週も植物部メンバーによる、聖日や平日の花々の手入れに感謝します。「やりたいこと…教会の玄関を明るくする。主のみわざの一つである植物を通して、地域にあかすする! 教会をきれいにしたい、いっぱいお話しをする」【香住姉】

● 夏のSSキャンプは、7/30-8/1「三ヶ日青年の家」【山崎師】です。教師会【高木兄】の準備のためにお祈りを。教会夏季キャンプは 8/10(土)、復活園ベテルハウス。8/11(日)礼拝は教会です。